



芳

随

歌

意

春

王羲之(東晋)を基本にして倣書で
書いています
各行の中心・字幅・字粒を考えて
筆先のバネを使って書きましょ

随意なり 春芳の歌むこと

春の花が散り果てるのも まあ気にかかけまい

(王維の詩より)